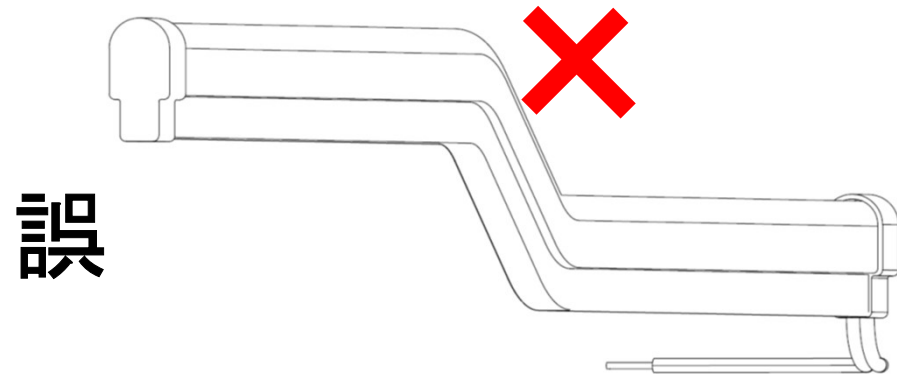
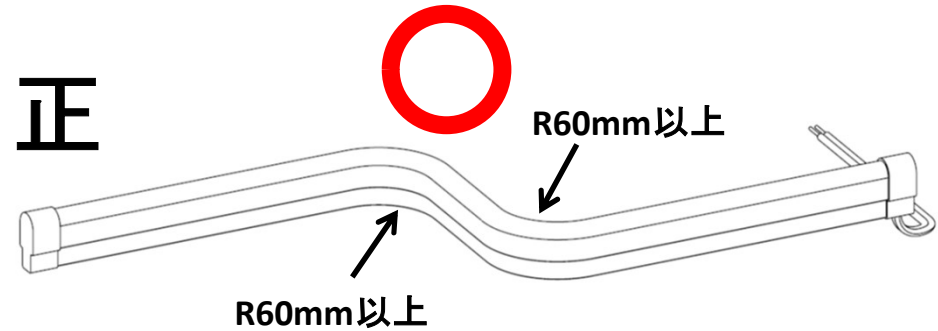


取扱い上の注意

製品の最小曲半径はR60mm
(光軸水平方向)です。

光軸垂直方向への曲げは
できません。
故障の原因となります。



シリコンライトβ 取扱説明書 (本体説明書)

このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。工事終了後、本書はお客様が保管してください。

Ver.200522

要保管 エイテックス株式会社

警告

- 本製品の施工・点検には、電気工事の資格が必要です。
- 本製品は**DC24V専用**です。定格(24V±5%)以外の電圧を絶対に入力しないでください。発煙・発火の原因となります。
- 製品本体には直接ネジの打ち込みはできません。故障・感電・火災の原因となります。「設置工事」の項をご確認ください。
- 製品本体を引っ張ったり、踏みつけたりしないでください。絶縁性や防滴性が著しく低下する可能性があります。
- 濡れた手でのご使用は危険です。感電の原因となります。
- 本製品は防滴仕様です。常時水の掛かる場所、水中、水の溜まる場所ではご使用になれません。
- 腐食性ガス、可燃性ガスなどの発生する場所には設置しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
例)
・ゴム(及びそれを含む加工品)やダンボールなど硫黄成分を含む部材が近くにある場合
・温泉など硫黄成分を含む雰囲気中使用する場合
- 製品に異常が発生した場合は、ただちに電源を切り販売店・工事店にご相談ください。

注意

- 取付け、取外しは必ず電源を切ってから行ってください。
- 点灯状態の発光部を直視しないでください。目を傷めることがあります。
- 収納部の空間や造営材との距離など放熱に注意して本製品を設置してください。「製品仕様」の「使用環境」もご確認の上、注意事項を守ってください。
- 静電気はLED破損の原因になります。ご注意ください。
- 本製品は光軸垂直方向に曲げるようにはなっていません。設置中や使用中共に光軸垂直方向には曲げないでください。故障(LED不点灯)の原因になります。別紙「取扱いの注意」を参照してください。
- LEDの特性上、個々のLEDの発色に若干のバラツキがありますが不良ではありません。

製品仕様

本体仕様	
項目	仕様
品名	シリコンライトβ
品番	GL09-05A**KH
発光色	** 30 35 40 50
	色温度 3000K 3500K 4000K 5000K
入力電圧	DC24V
消費電力	10 W / m
使用環境	屋内・屋外 -10~50°C (IP67 / 耐塵防浸形)
カット単位	66.5mm (7球単位)
外形	W 9(11)×H18(22)×L66.5(71.5)~5054(5059) mm ()内はエンドキャップ付寸法
重量	150 g / m
最小曲半径	R60 mm (光軸水平方向) ※光軸垂直方向曲げ禁止
光源ピッチ	9.5 mm

施工補助部材(オプション)

品名	品番	備考
直線チャンネル	FAS00-01GS	アルミ(アルマイト仕上げ) / 長さ1m / 固定ホルダ8個付き
曲線チャンネル	FAC15-01GS	アルミ(アルマイト仕上げ) / 長さ1m / 固定ホルダ8個付き
固定ホルダ	KAGS-HA	ステンレス(5個セット)
端処理キット	KTGS-C	エンドキャップ4個入り、接着剤/透明(10ml)

推奨電源(オプション)

メーカー	品番	接続可能な製品長	使用環境
MEAN WELL	HLG-60H-24	4m	屋内、屋外
MEAN WELL	HLG-100H-24	6m	屋内、屋外
MEAN WELL	HLG-150H-24	10m	屋内、屋外
MEAN WELL	HLG-240H-24	16m	屋内、屋外
MEAN WELL	HLG-320H-24	22m	屋内、屋外

※ 電源の長期信頼性を確保するために、上記接続可能な製品長を超える接続は行わないでください。

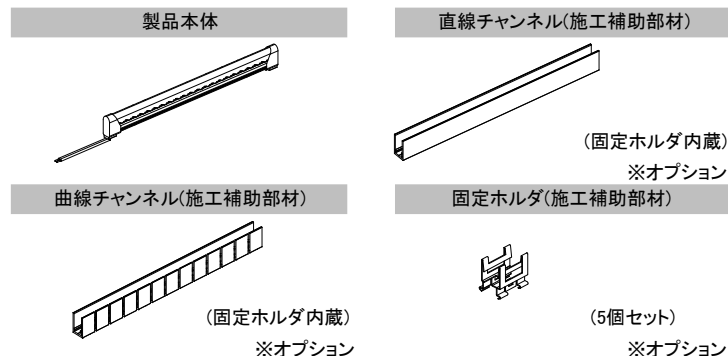
※ 本製品の最大連結長(直列に接続できる最大の長さ)は10.1mです。連結長が10.1mを超える場合は、並列に接続してください。

※ 推奨電源以外をお使いの場合、必ず過電流・過電圧保護機能付き電源と組み合わせてご使用ください。

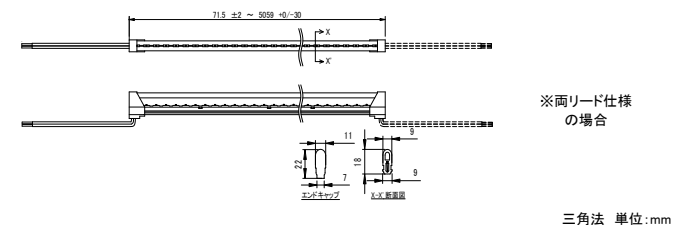
保証

- 本製品の保証期間は納入後1年間です。但し、分解・改造した場合は保証の対象になりません。
- 現場にてやむを得ないカット加工が発生した場合、それに起因する不具合については保証の対象外となります。

姿図



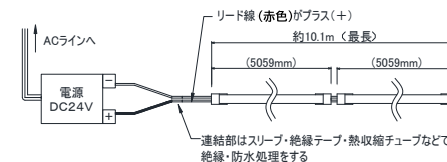
寸法・外観



配線方法

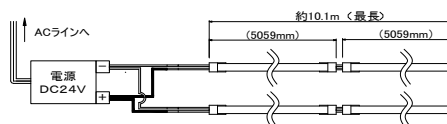
本製品の最大器具長は5059mmです。
2本直列で最長約10.1m (5059mm×2本) まで連結が可能です。
使用可能な電線の種類・長さについては、弊社営業にお問い合わせください。

製品長の合計が約10.1m (5059mm×2本)以内の場合



製品長の合計が10.1m (5059mm×2本)を超える場合

以下の図のように電源から並列に配線します。



電源を複数使用する場合

電源を複数使用する場合、電線の種類や長さが異なると電線による電圧降下量が差が発生し、本製品の入力電圧に差が生じる為、明るさに差が出る場合があります。電線の種類と長さは等しくする事を推奨します。

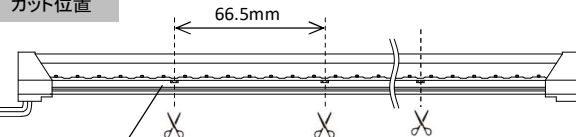
シリコンライトβ 取扱説明書(本体説明書)

このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。工事終了後、本書はお客様が保管してください。

製品の現場切断について

- 施工現場でやむを得ず長さ調整が必要となった場合、66.5mm(7球)単位でカットすることが出来ます。
- 現場でのカット加工に起因する不具合は保証の対象外となります。
- カットの際にはカット位置(下図参照)をご確認の上、作業願います。
- カット後の処理には端末処理キット(オプション)が必要です。事前にご購入ください。
- カット後に端末処理キットを使用せず施工した場合、ショート・漏電等での発煙・発火の原因となります。

カット位置



カットマーク拡大図
破線部分をカットする



- ※ 左図カット位置の破線部でカットしてください。モールカッターでのカットをお勧めします。
- ・カットマーク以外の位置でカットするとLEDの不点灯になります。
- ・斜めにカットするとLEDの不点灯や、端末処理キットの接着不良となります。
- ※一度カットすると元に戻せませんので慎重に作業してください。

設置工事

直線チャンネルによる取付け

- (1) 直線チャンネルを必要な長さに切断します。灯具の寸法調整を行う場合は、上記の「製品の現場切断について」の欄を参照してください。
- (2) 直線チャンネル切断面のバリをきれいに除去します。バリがあると、LED不点灯や故障・感電・火災の原因になります。
- (3) 図1のように直線チャンネルを平面にネジで固定します。取付面の材質に応じたネジを選定してください。木に固定する場合の推奨: 木ネジ 呼び径3.1 丸頭ネジ

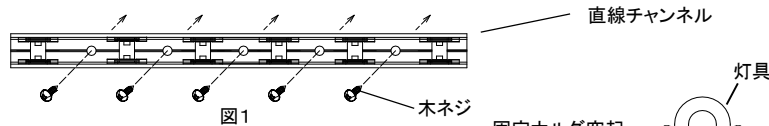


図1

(注) エンドキャップは図2のように直線チャンネルの外に出してください。

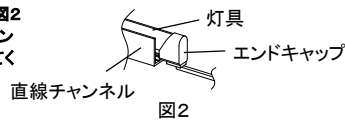


図2

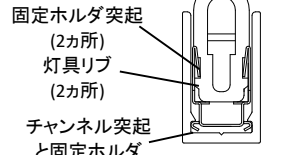


図4 断面図

- (4) 図3のように灯具を端の方から、たるまないように矢印方向(⇒)へ軽く引っ張りながら直線チャンネルの奥の方へ順次差し込み固定します。このとき図4のように灯具リブを固定ホルダ突起の奥まで確実に差し込んでください。

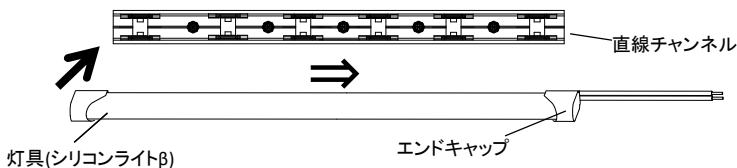


図3

設置工事(つづき)

曲線チャンネルによる取付け

曲線チャンネルによる取付けは、基本的に直線チャンネル(左ページ)と同じです。ただし曲線チャンネルを必要な形状に曲げた後、ネジで固定します。また灯具がたるまない様に、軽く引っ張りながら(左ページの(4)同様)曲線チャンネルに固定してください。



※曲線チャンネルの場合、灯具の最小曲半径はR60mm以上にしてください。

灯具の取外しかた

- (1) 灯具を取外すときは図5の様に、固定ホルダから100から150mmの位置で灯具を真上にゆっくり持ち上げるように取外してください。この時取外し角度が45°以上にならない様に注意してください。

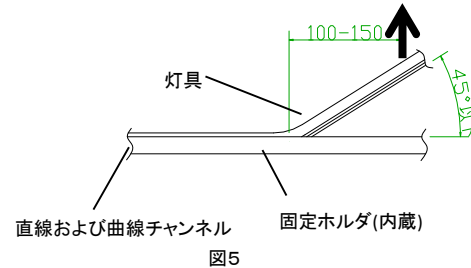


図5



※ 図6のように、灯体を強く引いて取外さないでください。LEDが不点灯になる可能性があります。

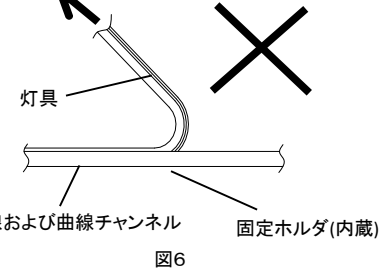


図6

固定ホルダの取付け方

曲線チャンネルで曲げ部が多かったり、灯具発光面の高さ均一性がより要求される場所では、図7のように固定ホルダ(オプション)を追加利用してください。

- (1) 固定ホルダを下方にマイナスドライバー等で奥までカチッと音がするまで押し込み装着します。



※固定ホルダの底部には図7のように4つの爪があります。2つしか嵌合しないことがありますので、4つ嵌合している事を確認してください。

- (2) 固定ホルダを矢印(⇒)方向にスライドして、固定ホルダ間の距離が等間隔になるよう調整します。
- (3) ネジでチャンネルを固定し、灯具を取付けます。ネジ取付け後、固定ホルダはスライドできません。

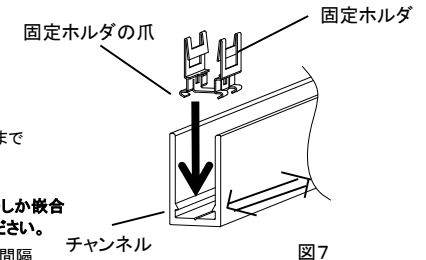


図7

灯具の垂直取付

灯具を壁や柱に垂直(鉛直)に取り付ける場合は灯具が下方にずれる場合があります。

図8のように適切なL字金具等を最下端に固定してください。

ただし、L字金具がリード線を挟むと故障火災の可能性が有りますのでリード線を挟まないように注意してください。



- (1) 必ず専用のチャンネル、固定ホルダをご使用ください。
- (2) 本体に直接ネジを打ち込まないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- (3) 本体裏面に両面テープや接着剤を塗布し貼り付けしないでください。
- (4) エンドキャップは接着剤で防滴加工しています。強い力を加えないでください。防滴性能が低下します。
- (5) リード線を強く引っ張らないでください。LEDが不点灯になったり、防滴性能が低下します。

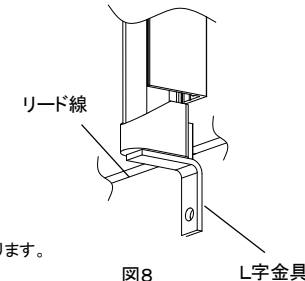


図8